

【家庭教育支援チーム】

(1)活動主体(チーム)について

①チーム名 (呼称)	太田市家庭教育支援チーム (呼称:ABCぐんま家庭教育・発達サポートセンター) URL: https://www.facebook.com/ABCgunma https://www.instagram.com/abc_gunma
②活動拠点	太田市藪塚町(常永寺、藪塚本町中央公民館など)
③活動範囲	太田市近郊～群馬県内
④組織体制	<u>10 人</u> 専門職に加え、発達障がい児を育てる保護者や当事者も参画し、実践的で当事者性の高い支援体制を整えている。
⑤活動開始年度	2020 年度
⑥問合せ先	(部署・氏名等) 大手ゆり子 (TEL)0277-78-8832／090-2150-9790 (E-mail)tanpoporoom8832@gmail.com

(2)活動内容について

①活動形態 (複数チェック可能)	☒ 保護者等への学びの場の提供 ☒ 保護者等への地域の居場所づくり ☒ アウトリーチ型家庭教育支援(※保護者の居場所に出向いて届ける支援) L ☒自宅に届ける支援(情報提供、相談対応等) ☒保育所・幼稚園・学校等に届ける支援(情報提供、相談対応等) ☐その他の保護者に届ける支援(情報提供、相談対応等) ☐ その他()
②活動対象 (複数チェック可能)	☒ 乳幼児 ☒ 小学生(低学年) ☒ 小学生(中学年) ☒ 小学生(高学年) ☒ 中学生 ☒ 高校生以上 の子供を持つ保護者に対する活動を実施

③活動内容	【具体的な活動内容】 ABC ぐんま家庭教育・発達サポートセンターは、家庭教育支援と発達支援を両軸に、保護者・子ども・教育関係者を対象とした相談支援・啓発活動を行っている。 ・ 個別相談 子育ての悩み、育てにくさ、発達特性、親子関係などの家庭教育相談に対応。 ・ 発達支援 発達障害・学習障害・愛着形成などに関する相談や、学校・園との連携支援を実施。 ・ 保護者の学びの場の提供 座談会、ミニ講座、心のケアなど、保護者が学び合い孤立を防ぐ場を提供。 ・ 啓発活動 家庭教育や発達支援に関する講座・ワークショップ・イベント出展を通じて地域へ発信。 ・ 多職種協働 看護師、スポーツ指導者、親子教室運営者など多様な専門性を持つメンバーと協働。
④活動の成果 (活動実績がある場合)	ABC ぐんま家庭教育・発達サポートセンター（前身活動を含む）では、以下の家庭教育支援・発達支援活動を継続的に実施してきた。 ■ 1. 幼稚園への家庭教育支援出張（約 10 年間継続） ・ 月 1 回の保護者相談会を実施（毎回 7 名程度） ・ 園との連携を通じて、家庭と教育現場をつなぐ支援を継続 ・ 累計約 120 回の出張相談を実施 ■ 2. 子育て・家庭教育カウンセリング（約 20 年間） ・ 自宅サロンにて月 10 名以上の個別相談を継続 ・ 発達特性、育てにくさ、愛着形成、生活習慣、親子関係など幅広い家庭教育課題に対応 ・ 累計 2,400 件以上の相談実績 ■ 3. 発達障害・学習障害・愛着障害に関する支援 ・ 保護者向け勉強会、個別相談、学校・園との連携支援 ・ 必要に応じて専門機関へのつなぎを実施 ・ 家庭での関わり方や子どもの育ちを支える伴走支援を継続 ■ 4. 保護者の学びと交流の場づくり ・ 子育ておしゃべり会、ミニ講座、心のケアセミナーなどを定期的開催 ・ 保護者の孤立防止と家庭教育力向上を目的とした場づくりを継

	続「ママたちの駆け込み寺」の役割を果たしている ■ 5. チーム活動（2020～2025） ・ 家庭教育・発達支援に関する講演会、セミナーを複数回開催 ・ 地域イベントへの出展による啓発活動 ・ 子育て支援・発達支援に関する情報発信を継続（SNS, ラジオ出演など） ■ 6. 多職種チームによる地域支援 ・ 親子パステル教室の運営者、訪問看護師、スポーツ少年団代表経験者 など、多様な専門性を持つメンバーと協働し、地域の家庭教育支援体制を強化している。 ・ お寺の住職夫人が参画してくれることで、地域の人と連携をとりやすい場作りをしている。
⑤活動財源 (複数チェック可能)	☐ 文部科学省補助事業(事業名:) ☐ 文部科学省委託事業(事業名:) ☐ 厚生労働省事業(事業名:) ☐ 地方公共団体単独事業として実施 ☒ 特段の予算措置はない(自主的に活動を実施) ☐ その他の支援により活動を実施 ()